

平成30年度宮城県いじめ防止対策調査委員会第2回特別部会 議事録

平成31年2月17日(日) 13:00~16:15

宮城県庁(行政庁舎) 11階第二会議室

<特別部会委員>

長谷川啓三部会長, 奥山優佳委員, 北島みどり委員, 神春美委員, 内藤裕子委員, 細川潔委員

<県教育委員会>

松本 文弘教育次長, 伊藤 俊高校教育課長

(資料の確認)

(事務局)

< 1 開会 >

部会長挨拶

(長谷川部会長)

委員の皆様, 関係の先生方にはお忙しい中お集まりいただき, 感謝申し上げます。第2回目の特別部会ということで, 検討事項がたくさんあるため, 皆様には御協力をいただきたい。本日の新聞に, 親の体罰禁止を法令化するといった記事が取り上げられていた。そういった社会, 日本の動きの中で, このような問題もよい方向に導いていけないかと思っているところである。本日はよろしくお願ひしたい。

(公開・非公開の確認)

はじめに, 本会議の公開・非公開の確認をする。情報公開条例により, 審議会等は公開で行うことが原則となっているが, 非公開情報が含まれる場合及び公開することにより, 公正かつ円滑な審議に支障が生ずる場合には, 当該会議の構成員の3分の2以上の多数の決定により, 一部公開又は非公開とすることができる。

2の「報告」の(2)以降については, 個人情報が含まれることから, 非公開が適切と考えているが, いかがか。

(異議なし)

(長谷川部会長)

それでは, 2の「報告」の(2)以降は非公開で行うものとする。

では, 2の「報告」に入る。(1)「生徒に対するアンケートの実施概要について」, 事務局から説明願う。

< 2 報告 >

(伊藤高校教育課長)

(1) 生徒に対するアンケートの実施概況について

※ 資料に基づき, 説明

アンケートの目的, 実施期間, 記入上の注意, 回収方法, 回収状況等について

(長谷川部会長)

回収方法については, できる限り客観性を保つために, 直接事務室前の学年毎の回収箱に提出してもらうこととしている。

ここからは非公開とする。報道・傍聴者の方は退出願う。

なお, 会議が終了してから, 20分後に, 報道機関に対する記者会見をこの場において行う。会見には私が出席するので, 他の委員への個別の取材は遠慮願う。また, 県教育委員会からも, 担当者が同席する予定である。

では, 暫時休憩とする。

(報道・傍聴者退室)

(会議再開) ※ 以降は非公開とする

(2) 生徒に対するアンケートの結果について

(3) その他

< 3 審議 >

(1) 生徒に対するアンケートについて

(2) 教育職員への調査について

(3) 次回以降の会議の進め方について

(事務局)

< 4 その他 >

(進行：事務局)

第3回目の部会の開催は、平成31年4月19日(金)午後4時からとなるので、よろしく願いしたい。

以上をもって、平成30年度宮城県いじめ防止対策調査委員会第2回特別部会を終了する。

< 5 閉会 >